

平成16年度
法人会計決算の概要

事務局長 苗村 康弘

学校法人神戸薬科大学の会計処理は、公認会計士により毎月1回の月次監査を受けています。決算については「会計報告書」により決算監査を受けますが、法人監事と公認会計士による合同の監査を受けることが必要です。平成16年度決算については、これらの手続を経て平成17年5月25日の理事会及び評議員会でそれぞれ審議され承認されました。

従来の例にならい、平成16年度の資金収支計算書・消費収支計算書及び貸借対照表を示し、決算の概要を説明させていただきます。
資金収支計算書総括表（表1）

（当該会計年度の資金の動きによる収支内容を示すもの）
学生納付金収入は、学部入学手続者数が新入生の増加もあり、当初予算想定値を上回った結果、114百万円増の2,289百万円となりました。

手数料収入は、入学検定料収入が、推薦・センター入試を含め想定以上の受験者があったことから増加し、128百万円と予算額を上回りました。

補助金収入は、一般補助や特別補助（高度化推進等）の経常費補助金を中心に325百万円と、若干予算額を上回りました。

寄付金収入につきましては、平成16年度も桔梗育友会や同窓会をはじめ、個人・一般企業などから多額の一般寄付金や奨学寄付金をご寄付頂いた結果、37百万円と予算額を大幅に上回りました。

資産運用収入は、全般に低金利の金融環境下において、予想利回りの維持努力や運用資金の増加から149百万円と予算額を上回りました。

事業収入は、学生寮関係と委託研究費の収入であり37百万円と、ほぼ予算どおりとなりました。

一方、資金支出では、人件費は退職者の増加による退職金の増加が響き、1,537百万円と予算額を上回りました。

また、教育研究経費は、実習費や教育施設維持費の合理化のほか光熱水使用の節約等もあり、563百万円と予算額を大幅に下回りました。

管理経費については、支出の見直しや合理化に努めた結果、

(表1) 資金収支計算書総括表（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで） (単位 千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	1,529,600	1,537,950	△ 8,350	学 生 納 付 金 収 入	2,174,500	2,289,140	△114,640
教育研究経費支出	662,960	563,477	99,483	手 数 料 収 入	124,000	128,849	△ 4,849
管 理 経 費 支 出	160,070	111,707	48,363	寄 付 金 収 入	20,000	37,057	△ 17,057
借入金利息支出	24,000	23,808	192	補 助 金 収 入	321,700	325,323	△ 3,623
借入金返済支出	74,500	74,408	92	資 産 運 用 収 入	108,200	149,046	△ 40,846
施設関係支出	130,600	129,579	1,021	資 産 売 却 収 入	0	0	0
設備関係支出	171,670	155,378	16,292	事 業 収 入	37,000	37,510	△ 510
資産運用支出	400,000	514,730	△114,730	雑 収 入	58,100	135,247	△ 77,147
〔予 備 費〕	20,000	―――	20,000	借 入 金 収 入	0	0	0
小 計	3,173,400	3,111,037	62,363	小 計	2,843,500	3,102,172	△258,672
その他の支出	76,000	66,608	9,391	前 受 金 収 入	422,000	453,260	△ 31,260
資金支出調整勘定	△ 80,000	△ 75,173	△ 4,826	その他の収入	260,000	245,495	14,505
				資金収入調整勘定	△ 425,000	△ 630,606	205,606
小 計	△ 4,000	△ 8,565	4,565	小 計	257,000	68,149	188,851
支 出 計	3,169,400	3,102,472	66,928	収 入 計	3,100,500	3,170,321	△ 69,821
次年度繰越支払資金	438,600	790,999	△352,399	前年度繰越支払資金	507,500	723,150	△215,650
支 出 の 部 合 計	3,608,000	3,893,471	△285,471	収 入 の 部 合 計	3,608,000	3,893,471	△285,471

111百万円と予算内に収めることができました。

施設関係支出（129百万円）では、実験室排水処理施設更新工事（第2期）・4号館自動火災報知設備改修・8号館衛生施設改修工事等を実施し、設備関係支出（155百万円）では、4号館エレベータ更新・4号館小講義室の机と椅子の取替・講義室スクリーンの取替・図書館書庫内エレベータの取替・図書館閲覧室空調機更新等、環境安全対策や教育研究環境の整備を実施し、いずれも予算内に収まりました。

資産運用支出（積立）では、将来に備え減価償却引当資金及び教育充実準備積立金を中心に、予算を上回る514百万円の積立を行うことができました。

以上のほか、前受金・未払金等を調整した結果、次年度繰越支払資金は、790百万円と予算を上回り、翌年度授業料を含む前受金453百万円をも十分カバーできる収支となりました。

消費収支計算書総括表（表2）
（当該会計年度の経常的な収入と経常的な支出との収支を示すもの）

消費収支については、資金収支の内容を踏まえ、資金収入に現物寄付を加算計上した後、支出面では資金支出に減価償却費等を加算しました。その結果収入から支出を差引いた帰属収支は385百万円の余剰と、自己資金は増加しました。しかし、その次の段階で収入から控除する基本金要組入額が487百万円となりましたため、当期消費収支は102百万円の支出超過となり、翌年度への繰越消費収入超過額も1,494百万円とやや減少しました。

貸借対照表（表3）
資産総額は、有形固定資産が減価償却の進捗により減少しましたが、第2号基本金を含む諸引当資金の積増しにより合計で375百万円増加し、19,166百万円となる一方、負債総額は借入金返済等から2,433百万円に減少しました結果、期末純資産額（＝資産総額－負債総額）は前年度に比べ、385百万円増（同2.3%増）の16,733百万円となりました。

(表2) 消費収支計算書総括表（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで） (単位 千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費	1,549,600	1,603,126	△ 53,526	学 生 納 付 金	2,174,500	2,289,140	△ 114,640
教 育 研 究 経 費	1,027,700	935,357	92,343	手 数 料	124,000	128,849	△ 4,849
管 理 経 費	202,700	154,704	47,996	寄 付 金	20,000	49,020	△ 29,020
借 入 金 利 息	24,000	23,807	192	補 助 金	321,700	325,323	△ 3,623
資 産 処 分 差 額	0	12,387	△ 12,387	資 産 運 用 収 入	108,200	149,046	△ 40,846
徴 収 不 能 額	0	0	0	資 産 売 却 差 額	0	0	0
〔予 備 費〕	20,000	―――	20,000	事 業 収 入	37,000	37,510	△ 510
				雑 収 入	58,100	135,246	△ 77,146
				帰 属 収 入 合 計	2,843,500	3,114,134	△ 270,634
				基本金組入額合計	△ 389,800	△ 487,578	97,778
消費支出の部合計	2,824,000	2,729,381	94,618	消費収入の部合計	2,453,700	2,626,556	△ 172,856
当年度消費支出超過額	370,300	102,825	―――				
前年度繰越消費収入超過額	1,293,200	1,597,764	―――				
翌年度繰越消費収入超過額	922,900	1,494,939	―――				

(表3) 貸借対照表（平成17年3月31日現在） (単位 千円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減	科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	18,207,701	18,024,297	183,405	固 定 負 債	1,740,822	1,740,994	△ 172
有 形 固 定 資 産	9,114,932	9,245,276	△ 130,343	長 期 借 入 金	466,820	532,168	△ 65,348
土 地	1,144,767	1,144,767	0	退 職 給 与 引 当 金	1,274,002	1,208,826	65,176
建 物	5,772,064	5,927,569	△ 155,505	流 動 負 債	692,244	700,998	△ 8,754
構 築 物	210,873	140,303	70,570	短 期 借 入 金	47,230	56,289	△ 9,059
教育研究用機器	778,535	851,554	△ 73,019	未 払 金	38,889	32,689	6,201
教育研究用備品	41,639	54,800	△ 13,161	前 受 金	453,260	496,673	△ 43,413
その他の機器	52,430	11,110	41,320	預 り 金	152,865	115,347	37,518
その他の備品	50,001	51,231	△ 1,230	負 債 の 部 合 計	2,433,066	2,441,992	△ 8,926
図 書	1,062,290	1,061,025	1,265	基 本 金 の 部			
車 両	2,333	2,917	△ 583	科 目	本年度末	前年度末	増 減
その他の固定資産	9,092,769	8,779,021	313,748	第 1 号 基 本 金	12,547,922	12,224,964	322,958
電 話 加 入 権	1,325	1,325	0	第 2 号 基 本 金	1,700,000	1,550,000	150,000
有 価 証 券	4,043	4,043	0	第 3 号 基 本 金	796,626	782,006	14,620
減 価 償 却 引 当 資 金	4,422,008	4,370,810	51,198	第 4 号 基 本 金	194,000	194,000	0
退職給与引当資金	1,325,458	1,376,847	△ 51,389	基本金の部合計	15,238,548	14,750,970	487,578
教育充実準備積立金	649,309	499,990	149,319	消 費 収 支 差 額 の 部			
第2号基本金引当資金	1,700,000	1,550,000	150,000	科 目	本年度末	前年度末	増 減
教育環境整備引当資金	1,350,000	1,250,000	100,000	翌年度繰越消費収入超過額	1,494,939	1,597,764	△ 102,825
大型機器充実引当資金	100,000	100,000	0	消費収支差額の部合計	1,494,939	1,597,764	△ 102,825
施設設備整備引当資金	250,000	200,000	50,000	負債・基本金・消費収支差額の部合計	19,166,553	18,790,726	375,827
第3号基本金引当資金	796,626	782,006	14,620				
厚生資金	186,421	182,401	4,020				
厚生資金貸出高	5,578	9,598	△ 4,020				
奨 学 資 金	363,152	356,152	7,000				
横並奨学・報奨基金	109,117	107,117	2,000				
記念事業	132,358	126,738	5,620				
第4号基本金引当資金	194,000	194,000	0				
流動資産	958,852	766,429	192,422				
現 金 ・ 預 金	790,999	723,151	67,848				
未 収 入 金	133,933	6,995	126,938				
前 払 金	33,920	36,283	△ 2,364				
資 産 の 部 合 計	19,166,553	18,790,726	375,827				